

宗像市にある離島、地島(じのしま)では、毎年島外より小学生を受け入れ『漁村留学』を行っています。子どもたちといっしょに共同生活やさまざまな体験を行い、サポートする元気いっぱいの指導員を募集いたします。

☆ 地島ってどんなところ？ ☆

宗像市神湊港から渡海船で、15分ほどのところにあり、人口約200人、島の周囲は9kmの小さな島、地島。玄海灘やひびき灘に囲まれたきれいな海や春に咲き誇る椿の花など、豊かな自然や、魚はもちろん、わかめやアワビ、サザエなどの1年中活きのいい海産物に恵まれた島です。昔、慈島(じのしま)と言われていたこともあり、人情味溢れる島民や、全校児童15人という小規模校ながらも元気いっぱいの子供たちがいる地島小学校があります！

☆ 漁村留学ってなに？ ☆

地島漁村留学は、来年で14年目を迎えます。4・5・6年生の5～7人の子供たちを受入れ、「なぎさの家」で、指導員と共に、一つ屋根の下で共同生活を送ります。「自分でできることは、自分で」をモットーに、1年間、親元を離れ生活します。

小学校では、全島運動会、文化祭などの活動に取り組み、又、地島山笠などの伝統的な行事への参加やホームステイを実施し地域の方々と交流を深め、自然とのふれあいやイカ釣りや魚釣りなど島ならではの体験を通し、子ども達の自立心を育ていきます。

☆ 指導員はどんな事をするの？ ☆

指導員は、「なぎさの家」で、子どもたちの留学生活をサポートします。生活や学習の指導、行事の企画・運営などが主な仕事です。住み込みで子どもたちをあらゆる面で指導していくわけですから、気力も体力も要ります。しかし、指導員として子どもの成長をそばで見守る中で、学ぶことや島ならではの貴重な体験を通し、様々な経験ができますので、教員志望の方にはおすすめのお仕事です。困ったときは、小学校の先生方をはじめ、島の方々もバックアップして下さいますので、安心して下さい。



たくさんの出会い



笑顔いっぱい

☆ 募集要項 ☆

- < 募集人員 > 2人(2016年3月卒業見込の方も歓迎！) ※1年間の勤務となります。(1年ごとの契約更新です。)
- < 仕事内容 >
 - ・子どもたちの生活指導、学習指導、生活の記録、学校との連絡会
 - ・行事の企画、運営、準備
 - ・保護者へのお便りや会議の資料作りなど、文書作成(簡単なwordができれば問題ありません)
 - ・炊事、洗たく等(土日祝日のみ、平日は、寮母さんが行います。)
 ※子どもが学校に行っている平日の昼間は自由時間ですが、基本的には島で待機します。(講座など用事がある場合は対応します。)
- < 勤務体制 > 指導員2人で1週間交代(2週間交代でも可)
(平日は指導員1人で、休日は2人体制で子供たちの世話をします。)
- ※勤務中は、「なぎさの家」に住み込みとなります。休みの間は、自宅に戻れます。(詳しくは、お問合わせ下さい。)
- < 給与 > 1人あたり8万円(交通費込み。ただし渡船代は支給されます。)
- < その他 > 子どもたちが実家に帰る帰省日(月一回程度)や、長期休みは、指導員も帰省します。夏休み・冬休みなどの長期休みは、指導員も休みになりますが給与はあります。

☆子どもと関わる仕事がしたいな！ ☆地島ってどんなところか知りたい！

☆指導員ってどんなお仕事か話を聞いてみたい！

★見学・体験を随時、受け付けています♪遠慮なくお問い合わせ下さい★

●今後の行事予定 9/20(日) 全島運動会 11/20(金) 魚さばき教室 12/12(土) もちつき大会
(※見学・行事への参加希望の方は、事前にご連絡下さい。)

☆ お問い合わせ ☆ 漁村留学を育てる会 漁村留学センター「なぎさの家」

〒811-3511 宗像市地島194

☎090-7474-9940 (漁村留学を育てる会 会長 前田) ☎0940-62-3394 (9/1～、指導員竹井)

※「指導員について」とお伝え下さい。

後援 宗像市教育委員会